

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 特種東海製紙株式会社

コード番号 3708 URL <http://www.tt-paper.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三澤 清利

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務・IR室長 (氏名) 関根 常夫

TEL 03-3281-8581

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	38,545	1.1	1,824	△27.1	2,013	△18.6	1,334	191.6
25年3月期第2四半期	38,136	△1.7	2,501	44.6	2,472	42.4	457	△8.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,958百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 17百万円 (△95.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	9.28	9.24
25年3月期第2四半期	3.20	3.19

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	120,722		61,975			51.0
25年3月期	120,138		59,091			49.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 61,600百万円 25年3月期 58,996百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
26年3月期	—	2.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	△2.1	2,700	△35.2	2,900	△31.1	1,400	△43.3	9.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	163,297,510 株	25年3月期	163,297,510 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	15,408,831 株	25年3月期	20,337,794 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	143,874,514 株	25年3月期2Q	142,921,421 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループは、平成23年度にスタートした第二次中期経営計画の最終年度を迎え、基本テーマである「深化。そして、進化。」に沿って、基盤事業の徹底的な強化とさらなる成長に向けた新たな変化に取り組んでまいりました。

成長戦略のための設備投資に注力しており、基盤強化では、三島工場におけるコーターヘッド増設、島田工場におけるパルプ生産設備活性化、新タオルマシンの建設などに着手するとともに、新製品開発では、FIBLIC(リチウムイオン二次電池向けセパレータ)の量産化を目指して島田工場内でテストマシン建設を進めております。

各セグメントの状況は、次のとおりであります。

①産業素材事業

主力製品である段ボール原紙は、天候にも恵まれ飲料関連の需要が堅調に推移し、販売数量は前年同期を上回りましたが、市況価格は軟化しました。また、クラフト紙につきましても、販売数量は堅調に推移しました。

②特殊素材事業

特殊機能紙は、一部の品種で需要落ち込みがあったものの、全般的に堅調な需要に支えられ、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。一方、特殊印刷用紙は、ファンシーペーパー・高級印刷用紙ともに前年並みの販売数量となりました。

③生活商品事業

主力製品であるペーパータオル及びトイレットペーパーは、販売先別のきめ細かな営業活動等により、販売数量は前年同期を上回りましたが、価格面では厳しい状況で推移しました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は38,545百万円(前年同期比1.1%増)、営業利益は1,824百万円(前年同期比27.1%減)、経常利益は2,013百万円(前年同期比18.6%減)、四半期純利益は1,334百万円(前年同期比191.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、120,722百万円となり、前連結会計年度末に比べて583百万円の増加となりました。主な要因は、投資有価証券の四半期末時価評価等による増加によるものであります。

負債は、58,746百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,300百万円の減少となりました。主な要因は、有利子負債の減少によるものであります。

純資産は、61,975百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,883百万円の増加となりました。主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。自己資本比率は51.0%となり、前連結会計年度末に比べて1.9ポイント上昇しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は7,740百万円となり、前連結会計年度末と比較して337百万円の減少となりました。

営業活動の結果得られた資金は5,733百万円となり、前年同期に比べて1,167百万円の増加となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益、売上債権の減少であります。

投資活動の結果使用した資金は5,115百万円となり、前年同期1,863百万円の増加となりました。主な要因は、有形固定資産の取得3,044百万円であります。

財務活動の結果使用した資金は956百万円となり、前年同期に比べて138百万円の増加となりました。主な要因は、有利子負債の減少額1,595百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、製品・原燃料の動向等、経営環境における不透明感を勘案し、前回予想(平成25年5月14日公表)通りとさせていただきます。業績予想の修正が必要と判断した場合は速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,094	7,770
受取手形及び売掛金	24,623	22,814
商品及び製品	5,550	5,342
仕掛品	519	956
原材料及び貯蔵品	3,936	4,065
繰延税金資産	942	954
その他	483	542
貸倒引当金	△12	△11
流動資産合計	44,137	42,434
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,097	16,925
機械装置及び運搬具（純額）	29,306	27,930
土地	12,857	12,857
その他（純額）	2,093	2,815
有形固定資産合計	61,355	60,529
無形固定資産		
のれん	394	268
その他	267	282
無形固定資産合計	662	550
投資その他の資産		
投資有価証券	12,832	16,100
長期貸付金	74	62
繰延税金資産	193	190
その他	998	931
貸倒引当金	△115	△77
投資その他の資産合計	13,983	17,206
固定資産合計	76,000	78,287
資産合計	120,138	120,722

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,822	10,876
短期借入金	18,613	16,585
1年内返済予定の長期借入金	3,164	2,191
未払法人税等	1,019	661
賞与引当金	363	377
その他	5,328	4,740
流動負債合計	39,312	35,432
固定負債		
長期借入金	19,579	20,984
繰延税金負債	214	393
退職給付引当金	727	713
役員退職慰労引当金	58	61
環境対策引当金	271	271
資産除去債務	806	807
その他	77	81
固定負債合計	21,734	23,314
負債合計	61,046	58,746
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,485	11,485
資本剰余金	14,449	14,474
利益剰余金	36,292	37,268
自己株式	△4,008	△3,030
株主資本合計	58,218	60,197
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	775	1,393
繰延ヘッジ損益	3	9
その他の包括利益累計額合計	778	1,402
新株予約権	94	115
少数株主持分	—	259
純資産合計	59,091	61,975
負債純資産合計	120,138	120,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	38,136	38,545
売上原価	30,086	31,022
売上総利益	8,050	7,522
販売費及び一般管理費	5,548	5,698
営業利益	2,501	1,824
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	105	110
受取賃貸料	31	190
持分法による投資利益	55	94
その他	121	102
営業外収益合計	313	499
営業外費用		
支払利息	214	171
その他	128	138
営業外費用合計	342	310
経常利益	2,472	2,013
特別利益		
固定資産売却益	—	5
関係会社株式売却益	—	85
特別利益合計	—	90
特別損失		
固定資産売却損	—	2
固定資産除却損	93	44
投資有価証券評価損	1,007	—
特別損失合計	1,100	47
税金等調整前四半期純利益	1,371	2,056
法人税、住民税及び事業税	767	727
法人税等調整額	143	△6
法人税等合計	911	721
少数株主損益調整前四半期純利益	460	1,334
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2	△0
四半期純利益	457	1,334

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	460	1,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△413	531
繰延ヘッジ損益	0	6
持分法適用会社に対する持分相当額	△30	86
その他の包括利益合計	△443	624
四半期包括利益	17	1,958
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14	1,958
少数株主に係る四半期包括利益	2	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,371	2,056
減価償却費	3,209	3,228
のれん及び負ののれん償却額	75	82
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	△1
賞与引当金の増減額(△は減少)	4	13
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△16	△13
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△10	3
受取利息及び受取配当金	△105	△112
支払利息	214	171
持分法による投資損益(△は益)	△55	△94
有形固定資産除却損	93	44
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△2
投資有価証券評価損益(△は益)	1,007	—
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△85
売上債権の増減額(△は増加)	△354	1,809
たな卸資産の増減額(△は増加)	△211	△357
仕入債務の増減額(△は減少)	△626	54
その他	275	72
小計	4,865	6,869
利息及び配当金の受取額	105	112
利息の支払額	△211	△182
法人税等の支払額	△202	△1,065
法人税等の還付額	8	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,565	5,733
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6	△14
有形固定資産の取得による支出	△3,174	△3,044
有形固定資産の除却による支出	△50	△14
有形固定資産の売却による収入	0	5
投資有価証券の取得による支出	△0	△2,388
関係会社株式の売却による収入	—	388
その他	△21	△48
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,252	△5,115
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△4,302	△2,027
長期借入れによる収入	5,650	2,480
長期借入金の返済による支出	△1,806	△2,047
配当金の支払額	△358	△359
自己株式の売却による収入	—	999
その他	△2	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△818	△956
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	495	△337
現金及び現金同等物の期首残高	6,532	8,078
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,028	7,740

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。